



議員 山崎 昌和  
（政和会）

## 問 教育現場の現状は

## 答 安心な学校生活を送れるよう努める

**問** 中学校においてテストの実施が中止になった事案があったようだが、事実か。

**芳賀教育次長** そのような事態があったことは事実である。事態の解決に向け学校と連携していく。

**問** 安心な学校生活を送れるための方針は。

**佐々木教育長** 生徒の行動上の問題に指導がうまく適応できていない部分もあったので、関係機関等の協力も得ながら、今後対応していきたい。



安心して学べる体制づくりが急務です

## 問

## 水産業活性化の施策は

## 答

## 新たな支援策に取り組む

**問** 磯根資源増加を考える町の方針には賛同している。現在の事業の状況は。

**佐藤町長** 4年度は町補助を利用して海中林試験施設の設置を行っており、5年度は町事業としてナマコ資源造

成試験事業を行う。

**問** 「気象状況に影響されにくい新たな養殖手法」とは。

**町長** 情報収集の段階であり、企業や研究機関との連携も考えながら取り組む。

**問** 今年度はウニやアワビの水揚げが好調で、漁業者個人の収入増は町の活性化につながっており、行政の支援も成果を上げたと認識している。5年度も種苗放流事業への全額補助を行うとあるが、

新たな支援策である「浜の活力支援事業」の内容は。

**町長** 漁協が策定する「浜の活力再生プラン」に掲げる事業のうち国庫補助対象外の事業に対し町単独費として2分の1を補助する。

## 問

## 経済活性化の体制づくりを

## 答

## 観光資源の活用を進める

**問** 経済活性化を図るための「逆ストロー効果」を行う施策は。

**町長** 新・道の駅とリニューアルする現・道の駅との相乗効果により「山田町まるごと道の駅構想」を実現させたい。

**問** 一つの起爆剤として、新・道の駅、現・道の駅、その間のまち

なかに免税店があれば、免税店を目指して町に人が入ってくると思うがどうか。

**甲斐谷副町長** アイデアとしては良いと考えるが、難しい問題なので勉強したい。